

静岡県東部地域企業経営動向調査

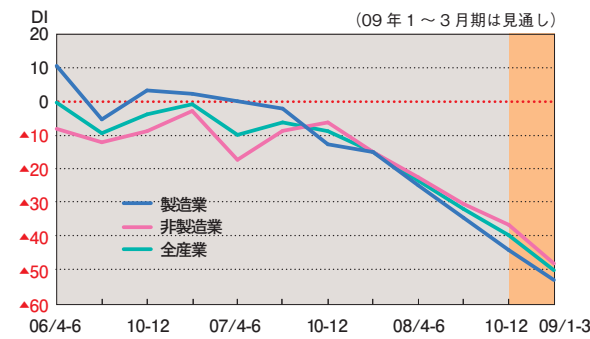
(2008年10～12月期実績、2009年1～3月期見通し)

(1) 業況概要

全業種 DI は 01 年 10 ～ 12 月期以来の低い水準に

静岡県東部地域における 08 年 10 ～ 12 期の業況判断 DI (全産業) は▲39.8 (前期▲32.0) で、米同時多発テロ直後の 01 年 10 ～ 12 月期以来となる低い水準に落ち込んだ。うち製造業は▲44.2 (同▲34.6)、非製造業は▲36.7 (同▲30.5) で、いずれも連続して低下している。原材料等価格の高騰は概ね低下に転じたものの、受注・売上の停滞・減少が幅広い業種で深刻化し、業況判断を悪化させている。

09 年 1 ～ 3 月期の見通しについても、DI (全産業) は▲50.2 と一段の低下が予想されており、先行きへの見方は非常に厳しくなっている。



業種別天気図

	製造業	食品	紙・パルプ 紙加工品	一般機械 器具	非製造業	卸・小売・ サービス業	旅館・その 他宿泊所	建設業
2008年 7～9月期	☔	☔	☁	☔	☔	☔	☔	☔
2008年 10～12月期	☔	☔/☁	☁	☔	☔	☔	☔	☔/☁
2009年 1～3月期	☔	☔/☁	☁	☔	☔	☔	☔	☔

(09年1～3月期は見通し)



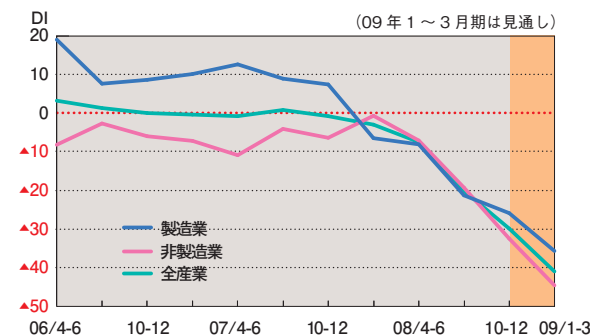
(2) 売上動向

非製造業で DI が大幅に低下、製造業の水準を下回る

08 年 10 ～ 12 月期の全産業の売上動向 DI は 5 期連続で低下し▲29.9 (前期▲20.1) となった。製造業では食品でやや上昇したが、金属製品やその他製造業で低下、一般機械器具も低水準で横ばいの推移となったことから、全体 DI は▲25.9 (同▲21.3) と低下した。一方、非製造業では卸・小売・サービス業で▲36.3 (同▲20.0) と悪化した影響が大きく、全体でも▲32.5 (同▲19.3) と大幅に DI が低下し、製造業の水準を下回る結果となっている。

09 年 1 ～ 3 月期 (見通し) の DI は全産業で▲41.0 と今期比さらに低下し、業況判断 DI 同様、

先行きへの見方は非常に厳しくなっている。

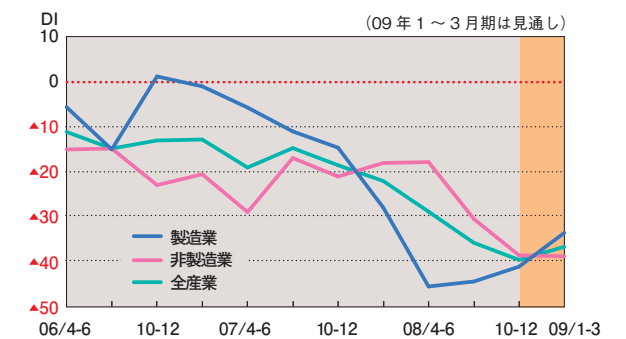


(3) 利益動向

製造業はやや改善するも依然低水準、非製造業は引続き低下

08 年 10 ～ 12 月期の全産業の利益動向 DI は▲39.6 (前期▲35.8) で、売上動向と同様に 5 期連続の低下となった。うち製造業の DI は▲41.1 (同▲44.4) とやや改善されたが、足元の判断は厳しい。一方、非製造業の DI は 2 期連続で低下し▲38.6 (同▲30.5) となった。特に旅館・その他宿泊所や建設業で DI の低下がみられる。

09 年 1 ～ 3 月期 (見通し) の DI は、全産業で▲36.7 と今期比やや改善が予想されているが、水準としては依然低く、顕著な改善への期待はみられない状態にある。



(4) 経営上の問題点

「受注・売上の停滞・減少」が急増、全企業の 7 割に達する

「受注・売上の停滞・減少」と回答する企業が急増、回答比率は 71.7% (前期 57.9%) に達している。前期に拡大傾向がみられた受注・売上の減少が、経済情勢の悪化に伴い産業全体に急速に波及している状況がうかがえる。一方、1 位を占めてきた「原材料・仕入れ商品の値上がり」の回答比率は 38.6% (同 59.3%) と大幅に低下し、原材料価格の低下傾向を反映した動きを示している。

	08年10～12月期		08年7～9月期		順位 変動
	企業	割合	企業	割合	
1. 受注・売上の停滞・減少	200	71.7	165	57.9	↑
2. 原材料・仕入れ商品の値上がり	106	38.0	169	59.3	↓
3. 過当競争・製品安	99	35.5	91	31.9	↑
4. 人材の育成	87	31.2	95	33.3	↓
5. 従業員の高齢化	59	21.1	42	14.7	↑
6. その他経費の増加	53	19.0	67	23.5	↓
7. 生産・販売能力の不足	41	14.7	43	15.1	↓
8. 人件費の増加	27	9.7	31	10.9	↑

(社、%)

調査の概要

- 調査目的
静岡県東部地域 (富士川以東) の景気動向と先行きを予測し、主要産業の実態を把握
- 調査対象企業
静岡県東部地域に立地する企業 1,030 社
回答数 279 (回答率 27.1%)
- 調査方法
当研究所の指定した項目につき、記名式で実績と見通しを記入するアンケート調査
- 調査対象期間
実績: 2008 年 10 ～ 12 月期
見通し: 2009 年 1 ～ 3 月期
- 調査時点
2008 年 11 月

DI: ディフュージョンインデックス (Diffusion Index) の略。
「上昇/増加/好転」した企業割合から「下降/減少/悪化」した企業割合を差し引いたもので、業況判断を見る指標